

NO
TIME
TO
DIE ^{007th}

DB5

THE MOST FAMOUS CAR IN THE WORLD
BUILD INSTRUCTIONS

改訂版



シルバー・バーチカラーのアストンマーチンDB5は、「007シリーズ」に登場するボンドカーの最高傑作として知られる名車である。第3作「ゴールドフィンガー」でショーン・コネリーが演じた初代ジェームズ・ボンドの愛車となって以来、たびたび「007シリーズ」に登場。世界で最も有名な車となった。その魅力はクラシカルな重厚感と、モンスター級のパワー、そして洗練されたスタイリングにある。最新作の「007ノー・タイム・トゥ・ダイ」でも新しいガジェットを搭載してスクリーンを暴れ回り、新旧のボンドファンがこの車の魅力に酔いしれた。ミュージアムクオリティーのモデルは、憧れのボンドカーを1:8スケールで忠実に再現したコレクションアイテムである。

NO
TIME
TO
DIE ⁰⁰⁷

DB5



Pack01

BUILD INSTRUCTIONS

- ステージ001 ● ボンネットの組み立て
- ステージ002VB ● ホイールリムの組み立て (簡単組立)
- ステージ002 ● ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)
- ステージ003 ● ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)
- ステージ004 ● タイヤの組み立て
- ステージ005 ● 右ドアの組み立て
- ステージ006 ● 右ドアパネルの組み立て
- ステージ007 ● 右ドアインナーパネルとトリムの取り付け

NO TIME TO DIE © Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. NO TIME TO DIE, ⁰⁰⁷ and related James Bond Indicia © 1962-2023 Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. NO TIME TO DIE, ⁰⁰⁷ and related James Bond Trademarks are trademarks of Danjaq, LLC. All Rights Reserved.



Aston Martin, the Aston Martin Wings logo and the model name "DB5" are trademarks owned, licensed or used by Aston Martin Lagonda Limited. All Rights Reserved.

必ずお読みください

- ①お届けしたネジには、予備ネジが付属しています。予備は必要本数+1個となります（例:2本必要な場合には「×3」とパーツリストに示されます）。この予備ネジはラベルなどを貼り、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ②1つのステージで複数のネジをお届けする場合があります。組み立てる際には、異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山やパーツが破損することがあります。
- ③複数のネジでパーツを固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、パーツが正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。ネジの締め込みは、対角線の順に締め付けるのが基本です。
- ④ドライバーの金属部分を強力な磁石でこすると磁化されます。磁化したドライバーを使用すると、先端にネジを吸着して保持しやすくなり、締め込み作業が楽になります。
- ⑤金属パーツを留めるネジがきつい場合、無理に回し込むと頭やネジ山が破損します。爪楊枝の先などに機械オイルやワセリンなどをほんの少し付けてネジ山に塗れば、スムーズに締められます。
- ⑥組み立てには、瞬間接着剤が必要になるパーツがあります。瞬間接着剤の塗布は、爪楊枝などを使って控えめにしてください。瞬間接着剤を塗る前に、パーツを仮組みして合わせ具合などを確認することをおすすめします。瞬間接着剤はごく薄く塗るか、小さいパーツの場合は接着剤をわずかに置くくらいの感じで十分です。
- ⑦開梱したパーツは、当該ステージで使用するパーツとあとの工程で使用するパーツがあります。後者にはラベルなどを貼って、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ⑧作業する際にはカッティングボードやフェルトのような柔らかい布を敷き、パーツの塗装面が傷つかないように注意してください。
- ⑨組立説明の文面に指示される右側・左側とは、座席に座った位置から見た右側・左側となります。つまりドライバー目線の右側・左側ということです。

● 厳重注意 ●

一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

ステージ001 ● ボンネットの組み立て

ボンネットにエアインテークプレート、防音材、ボンネットサブフレーム、ヒンジを取り付けます。



ステージ001 ● パーツリスト

名称
ボンネット
ボンネットサブフレーム
防音材
エアインテークプレート
ヒンジリーフ×2
ヒンジジョイント×2
ヒンジピン×2
ボンネットロック
DS20ネジ×8
ドライバー



ステージ001 ●ボンネットの組み立て



1a



1b

塗装面に傷がつかないように、フェルトなどの柔らかい布を用意して敷いてください。ボンネットにエアインテークプレートを取り付けます。画像のようにボンネットにエアインテークプレートを置き、プレートの穴を突起(1a/赤丸印)に押し込みます。エアインテークプレートのリップ部分がボンネットの凹部(1b/赤矢印)に収まることを確認します。



2

防音材から裏紙をはがし(左上/小写真)、まず前部(赤矢印)をはめ込み、下端を注意深く3つのネジ穴(赤丸印)に合わせて貼り込みます。防音材にはエアインテークの開口部があることに注意してください(青矢印)。



3

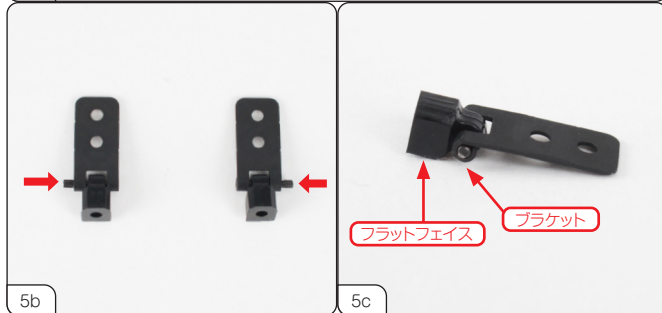
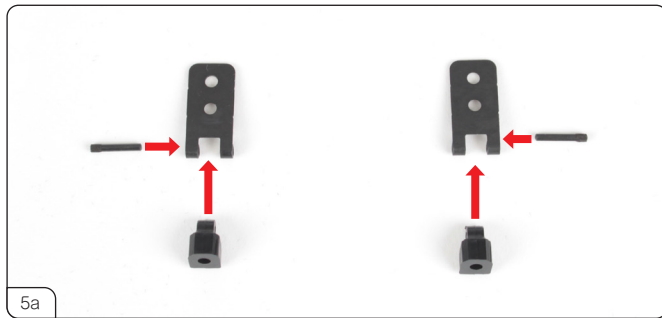
ボンネットサブフレームの穴(青矢印)を、ボンネットの赤矢印の突起にはめ込みます。ボンネットのサイドにも2本の突起があります(赤丸印)。



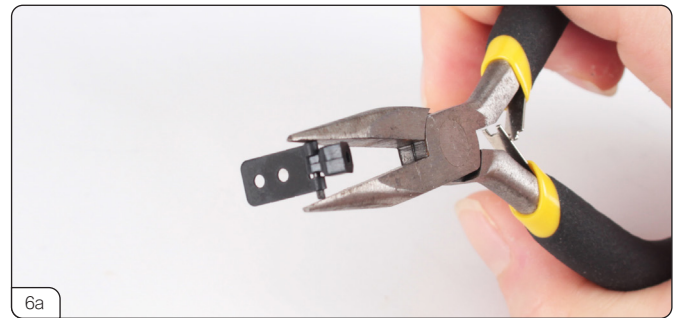
4

ボンネットサブフレームを所定の位置に配置し、しっかりと押し込みます。

ステージ001 ● ボンネットの組み立て



画像のようにヒンジリーフ、ヒンジジョイント、ヒンジピンを作業台に配置します (5a)。ヒンジリーフにヒンジジョイントをはめ、ヒンジピンの丸い滑らかな先端を差し込みます (5b・5c)。



平らなベンチを使って、隆起したピンをブラケットに押し込みます (6a)。この作業を繰り返します (6b)。

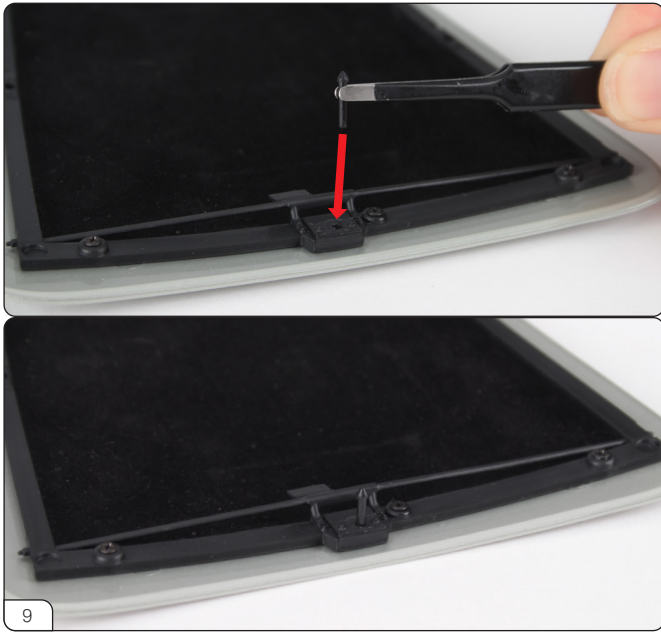


組み立てたヒンジを、画像のようにサブフレームに配置します。DS20ネジ4本でヒンジを固定します。



残りのDS20ネジ3本でサブフレームを固定します。

ステージ001 ●ボンネットの組み立て



ボンネットロックをサブフレームの穴にはめ込みます。

ステージの完了



確認事項●ホイールの標準組立と簡単組立について

次のステージ002から003まで、アストンマーチンDB5のホイールリムを組み立てます。

ホイールの組み立てには、標準組立と簡単組立の2つの仕様があります。標準組立はスポークを1本1本ホイールリムに通して組み立てていきます。やや難易度が高く時間がかかりますが、より実車に近い仕上が

りとなります。簡単組立はスポークがあらかじめ成形されたパーツを組む、工程を省いた組立方法です。

以下、2つのホイールリムを比較して、どちらを選ぶか決めてください。標準組立はステージ002と003の2ステージを通して組み立てていきます。簡単組立はステージ002VBのみで組み立てられます。



標準組立は002と003



簡単組立は002VB

ステージ002VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)

ホイールリムの簡単組立のステージです。
組み立てたあとは、ステージ004に進んで
ください。



ステージ002VB●パーツリスト

名称

ホイールハブフロント

スポークリテーナーリング

ホイールハブ

アウターホイールリム

インナーリング

アウターリング

インナーホイールリム

アウタースポーク

インナースポーク

PS02ネジ×9

PS03ネジ×4

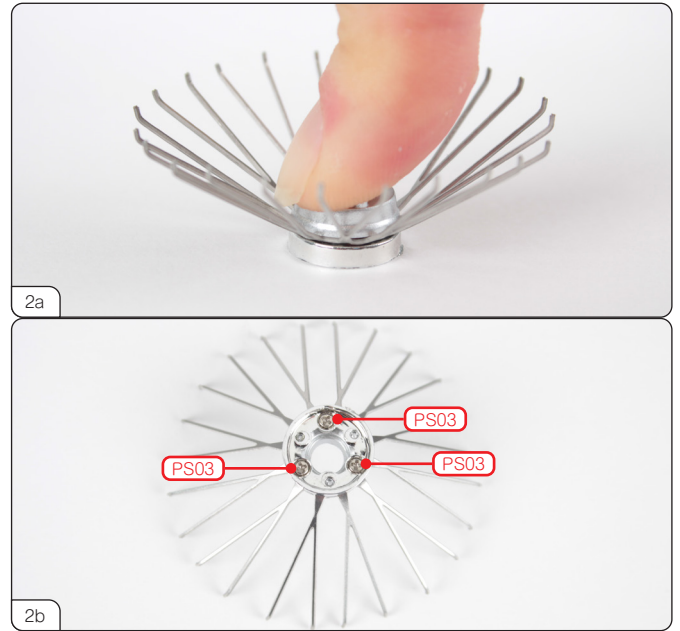
PS32ネジ×4



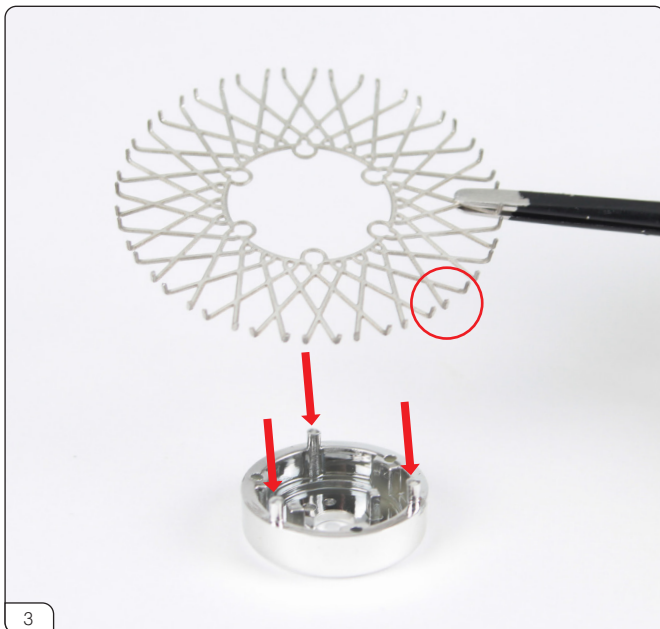
ステージ002VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



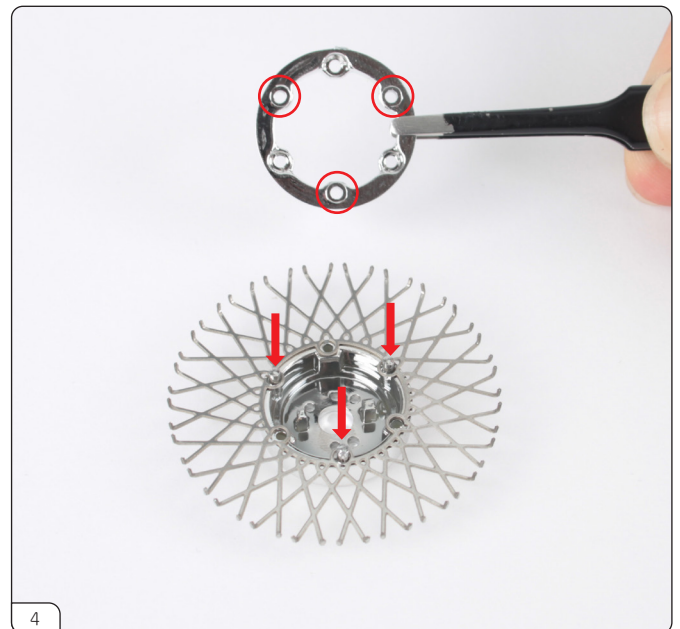
ホイールハブフロント、アウタースポーク、アウターリングを画像のように配置し、アウターリングをスポークの上に置きます (赤矢印)。



アウタースポークを裏返し、ホイールハブフロントの突起をアウターリングの穴に押し込みます (2a)。これをPS03ネジ3本で固定します (2b)。

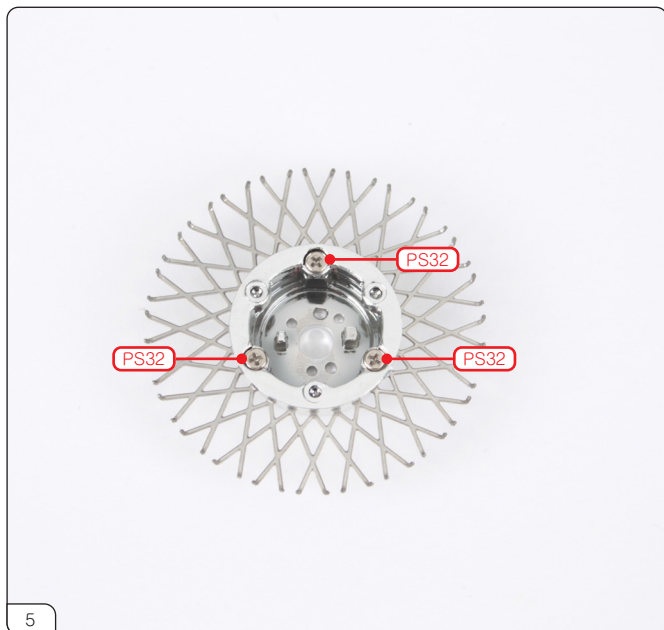


鉤型が上に向くように (赤丸印)、インナースポークをホイールハブ裏側の3本の突起にセットします (赤矢印)。

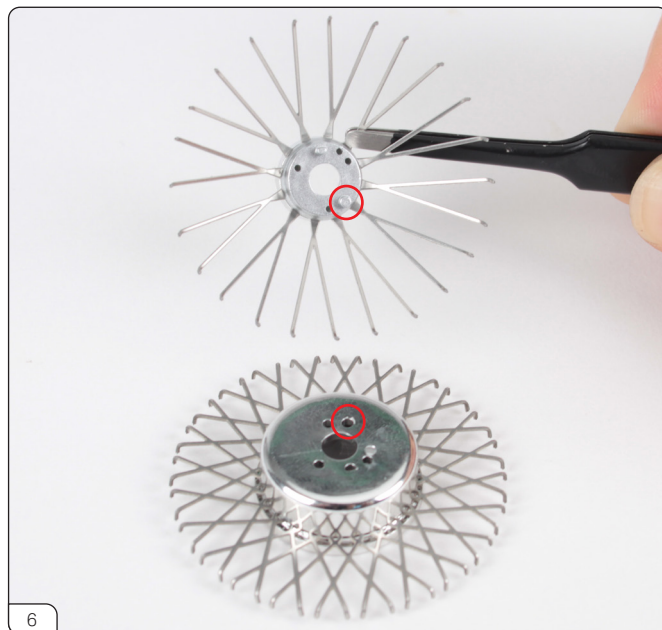


インナーリングの凹みのない3つの穴 (赤丸印) を、インナースポークの赤矢印にはめ込みます。赤丸印の穴が塗料などで塞がれている場合には、カッターの先や目打ちなどで取り除いてください。

ステージ002VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



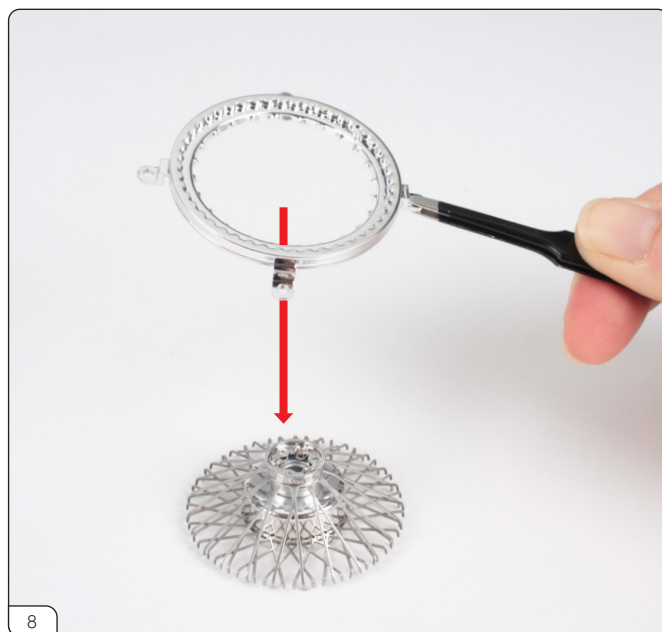
PS32ネジ3本で固定します。



インナースポークを裏返し、ホイールハブフロントの太い突起を赤丸印の穴に入れ、アウトースポークをはめ込みます。



アウトースポークの端を、インナースポークの端の「V」字形状のセンターに収めます (赤矢印)。

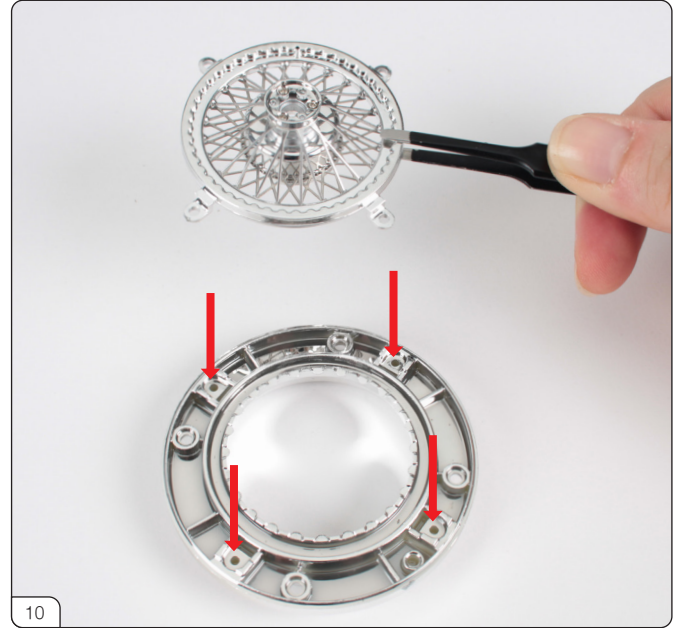


画像のようにスポークリテーナーリングをアセンブリーにかぶせます。

ステージ002VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



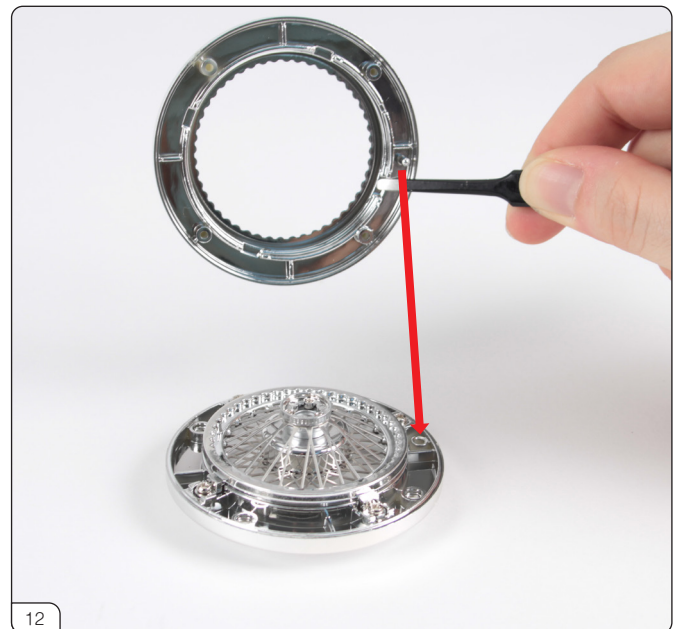
アウトースポークがエッジの周りのくぼみにはまるように、スポーククリーナーリングを合わせます (左上/小写真)。すべてのアウトースポークがこの位置に納まっているか確認してください。



スポーククリーナーリングの4つのタブを、インナーホイールリムのくぼみにはめ込みます (赤矢印)。

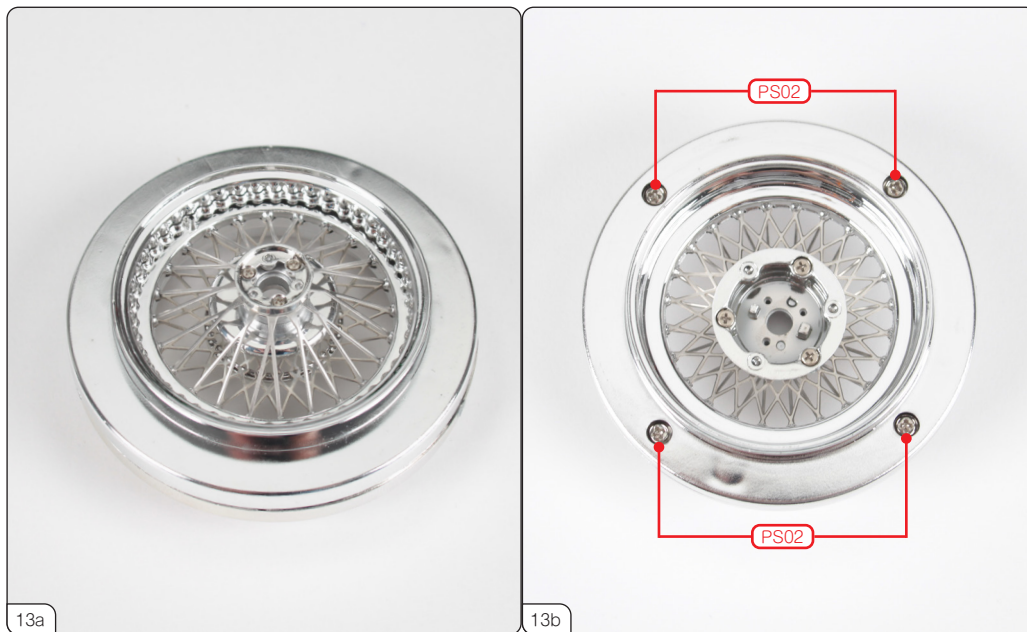


PS02ネジ4本で固定します。次の工程でアウトアホイールリムの突起をはめ込む穴を確認してください (赤矢印)。



アウトアホイールリムの突起を、インナーホイールリムの穴にはめ込みます (赤矢印)。

ステージ002VB●ホイールリムの組み立て (簡単組立)



2つのパーツをしっかりと押さえながら(13a)、アセンブリーを裏返してPS02ネジ4本で固定します(13b)。

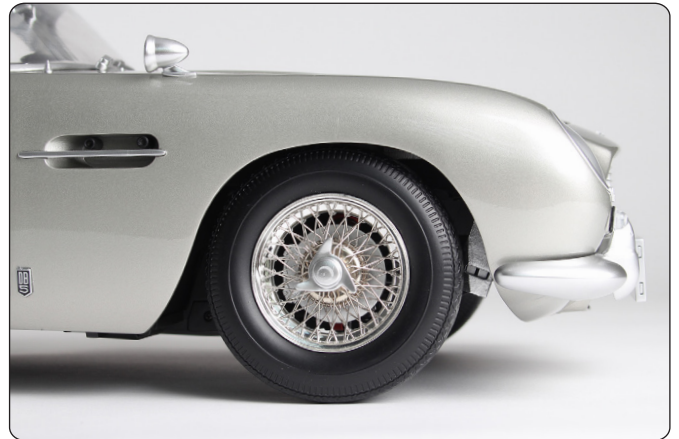
ステージの完了



ステージ002●ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)

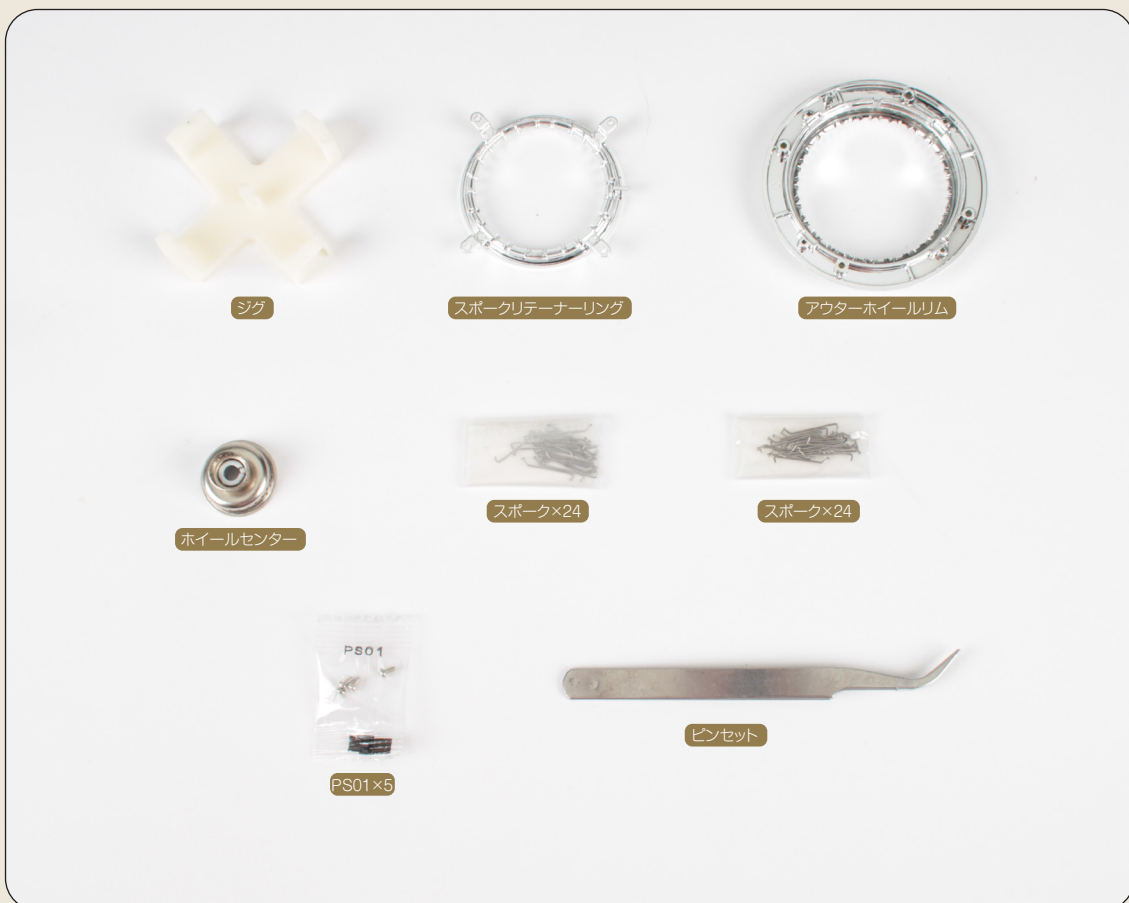
ステージ002VBでホイールリムを組み立てた方は004へ進んでください。ここはホイールリムの標準組立のステージです(002と003で組み立てます)。まずはアウターホイールリムを組み立てます。

※動画でも組み立てを解説しています。
<https://youtu.be/iJAt2nvWEQw>

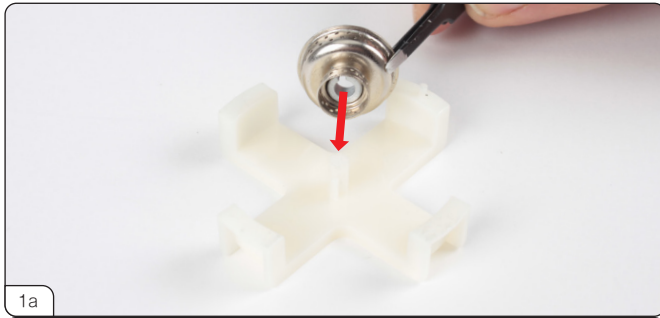


ステージ002●パーツリスト

名称
ジグ
スポークリテーナーリング
アウターホイールリム
ホイールセンター
スポーク×24
スポーク×24
PS01ネジ×5
ピンセット



ステージ002 ●ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)



1a



1b

ホイールセンターの穴をジグ (治具) の支柱に合わせて (1a)、はめ込みます (1b)。

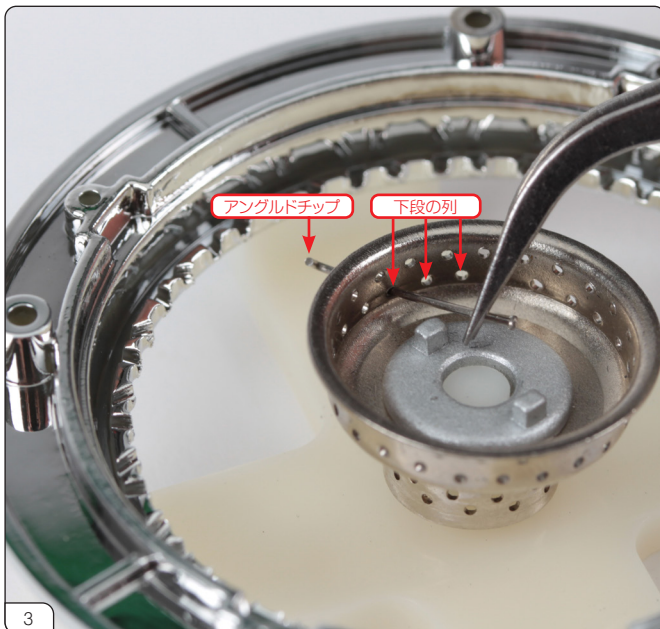


2a



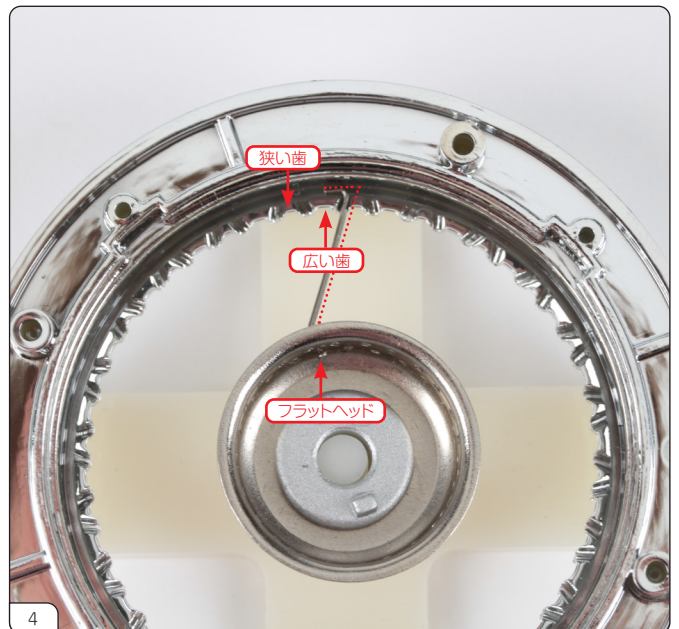
2b

ジグの突起をガイドとして、アウターホイールリムをジグにはめ込みます (2a/赤矢印)。しっかりと押し込んで、アウターホイールリムを固定してください (2b)。



3

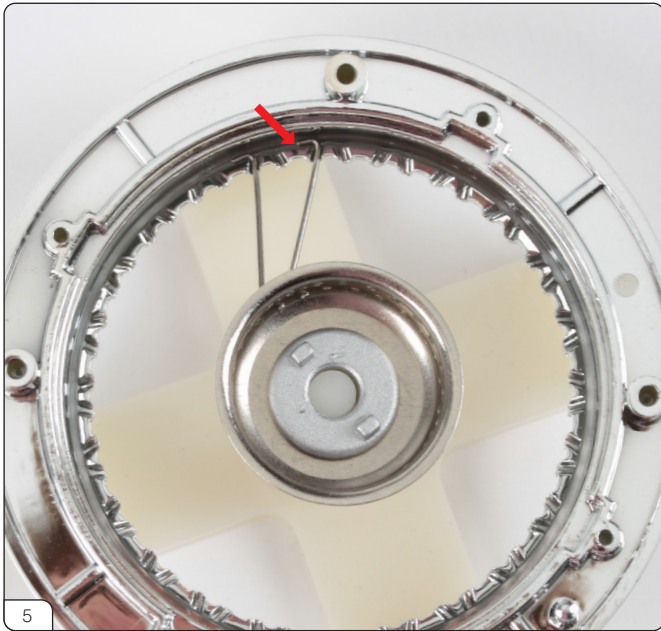
スポークの袋を開けて1本のスポークを取り出します (袋はどちらでもOKです)。曲がった先端 (アングルドチップ) を下段の穴の1つに通します (どこでもOKです)。開梱したピンセットを使ってください。



4

スポークのフラットヘッド部分が、ホイールセンターの穴に接するまでスポークを引っ張り、曲がった先端を幅の広い歯の方向に向けて引っ掛けます (破線部分/スポークは画像の角度となります)。

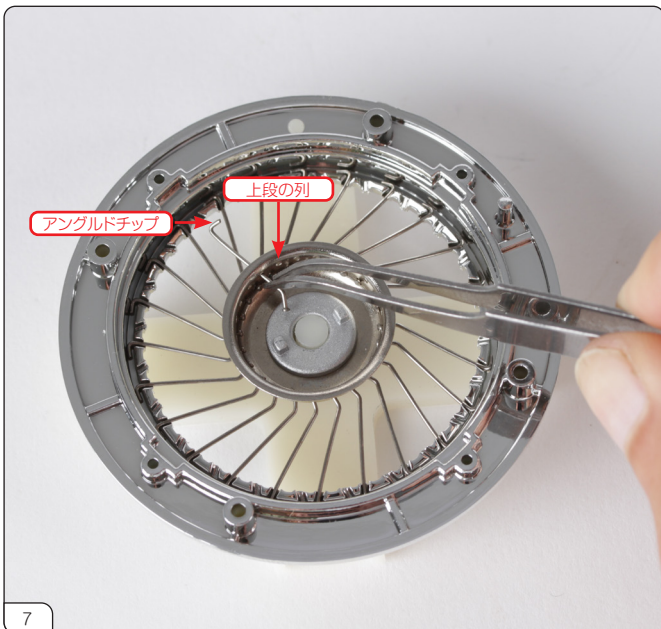
ステージ002 ● ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)



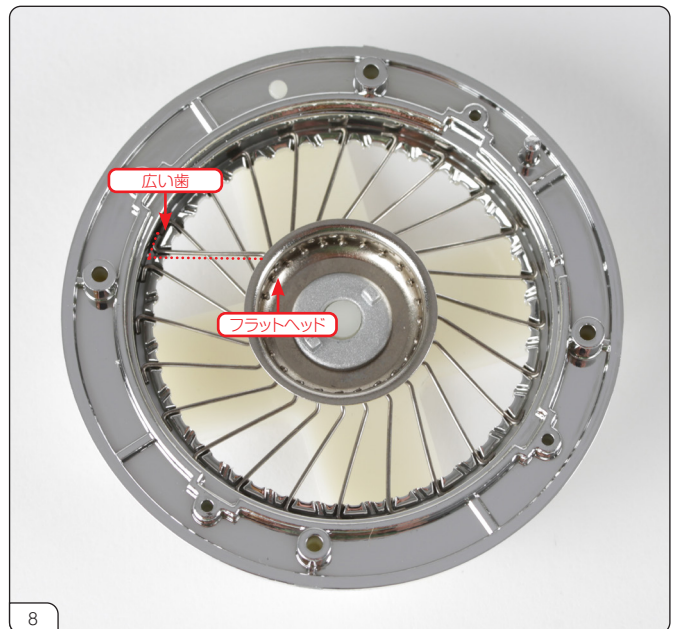
2本目のスポークを1本目の右横の穴に通し、先端を次の幅の広い歯に引っ掛けます (赤矢印)。あとはこの繰り返しです。残りのスポークを装着していく際に、親指の平でホイールセンターをひねることで、テンションを調整することができます。



24本のスポークがすべて所定の位置に引っ掛けられました。



もう1つのスポークの袋を開け、曲がった先端 (アングルドチップ) を上段の穴の1つに通します (どこでもOKです)。



スポークのフラットヘッド部分が、ホイールセンターの穴に接するまでスポークを引っ張り、曲がった先端を幅の広い歯の方向に向けて引っ掛けます (破線部分/スポークは画像の角度となります)。上段にスポークをセットしていると、どうしてもセット済みのスポークが乱れてしまいますが、乱れは最終段階で調整するようにしましょう。

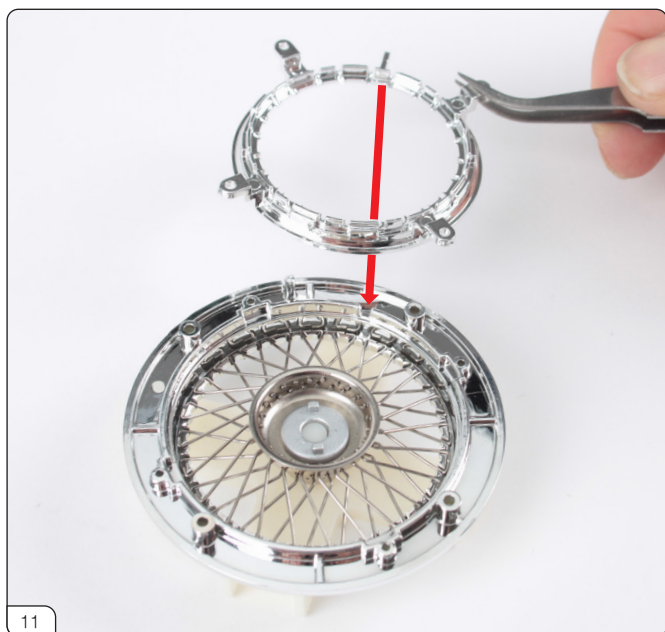
ステージ002 ● ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)



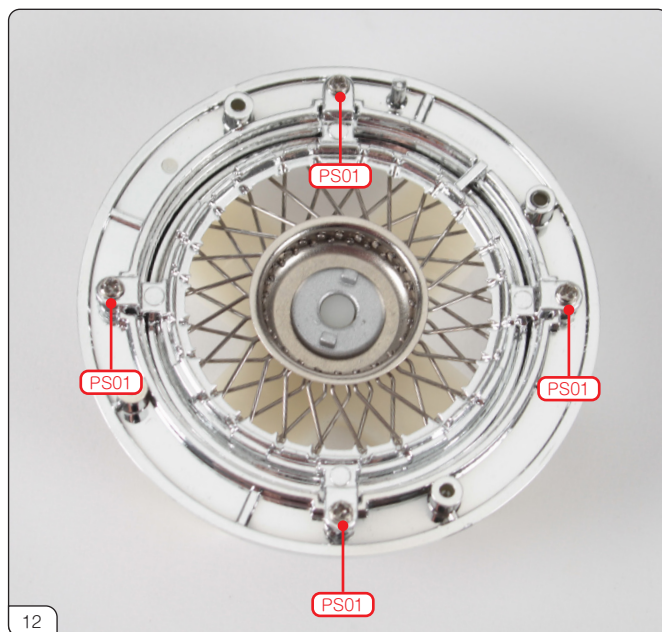
2本目のスポークを1本目の右横の穴に通し、先端を次の幅の広い歯に引っ掛けます (赤矢印)。スポークが交差した部分は菱形になるはず (赤線)。あとはこの繰り返しです。



24本のスポークがすべて所定の位置に引っ掛けられました。



タブをガイドにしてスポークリテーナーリングをはめ込みます (赤矢印)。



スポークが所定の位置に収まっていることを確認し、PS01ネジ4本でスポークリテーナーリングを固定します。

ステージ002 ● ホイールリムの組み立て1・アウター (標準組立)

ステージの完了



ステージ003●ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)

インナーホイールリムにスポークを組み込んで、ステージ002で組み立てたアウターホイールリムと合わせます。これで1本のタイヤのホイールリム (標準組立) が完了します。



ステージ003●パーツリスト

名称
インナーホイールリム
スペーサーリング
スポークタイプA×12
スポークタイプB×12
PS02ネジ×5



インナーホイールリム



スペーサーリング



スポークタイプA×12

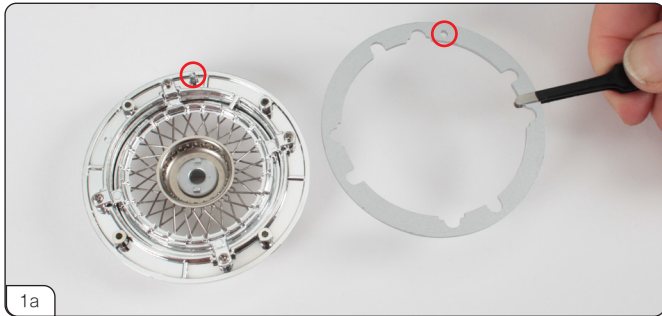


スポークタイプB×12

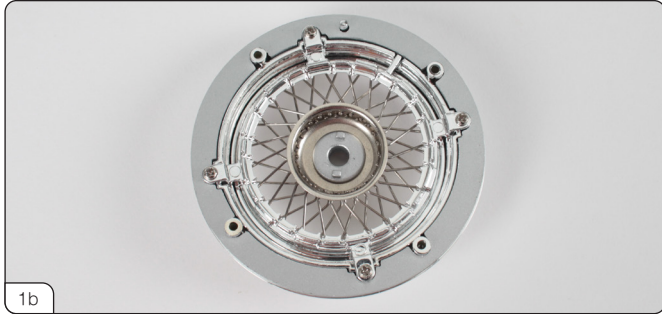


PS02×5

ステージ003 ● ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)

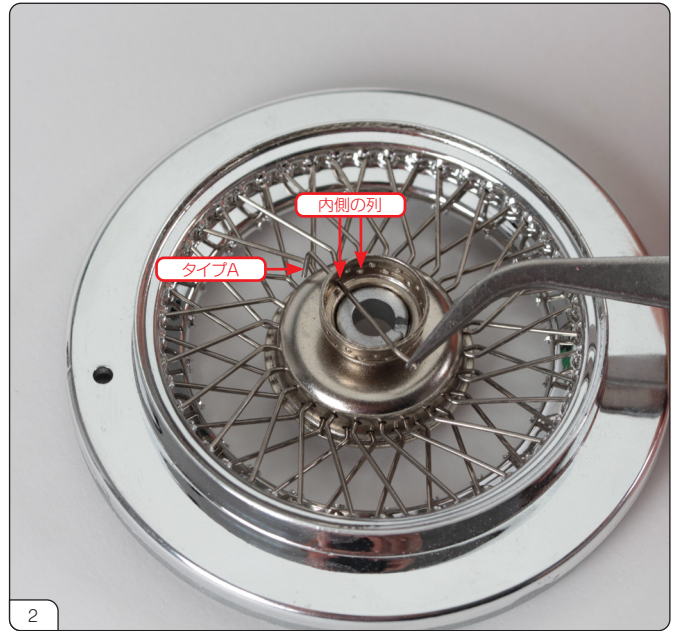


1a



1b

スペーサーリングをステージ002で組み立てたアウターホイールリムアセンブリーに合わせます。赤丸印の穴と突起をガイドにしてください(1a)。スペーサーリングがはめ込まれた状態です(1b)。



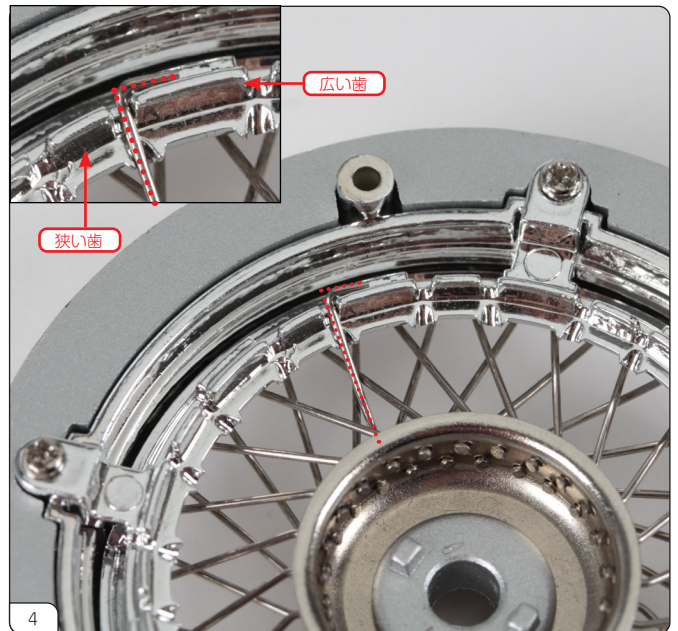
2

アセンブリーを裏返し、タイプAのスポークをホイールセンターの下段の穴に押し込みます。



3

スポークをピンセットで引き抜き、菱形の中央部に通します。



4

アセンブリーを裏返し、スポークの曲がった先端(アングルドチップ)を、幅の広い歯に引っ掛けます(左上/小写真)。もし狭い歯にスポークが合うようならば、裏返して差し込む菱形を次の菱形に変えてください。広い歯に引っ掛けないと、スポークはセットできません。

ステージ003 ●ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)



続いてもう1本のスポークを、次の下段の穴に通します。画像の赤線ハイライトのようにスポークは、最初の菱形の2つ目の菱形に通します。



前工程の作業を繰り返して、タイプAのスポークのすべてをセットします。

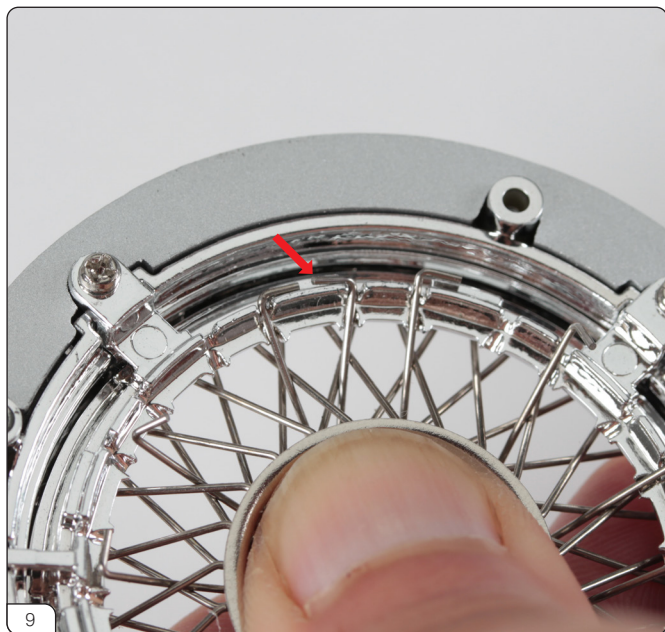


今度はタイプBのスポークを上段の穴に通します。下段のスポークの左側(赤丸印)で交差させ、先端(アングルドチップ)をスポークが通っていない菱形へ導きます(赤線部分)。



親指でスポークを押し込みながら、人差し指で先端を菱形に通します。

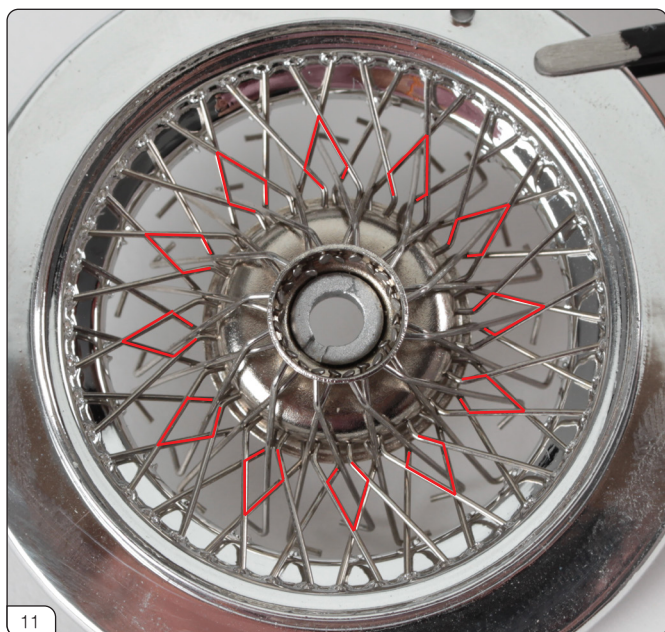
ステージ003 ●ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)



アセンブリーを裏返して、幅の広い歯に引っ掛けます。先端は下段のスポークの先端と向き合うようにセットされます。



裏返して次のスポークを上段の隣の穴に通します。

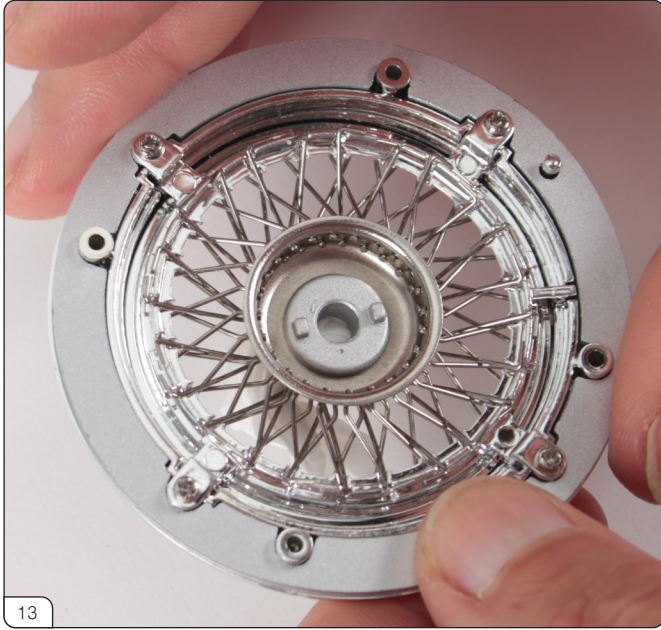


前工程の作業を繰り返して、タイプBのスポークのすべてをセットします。

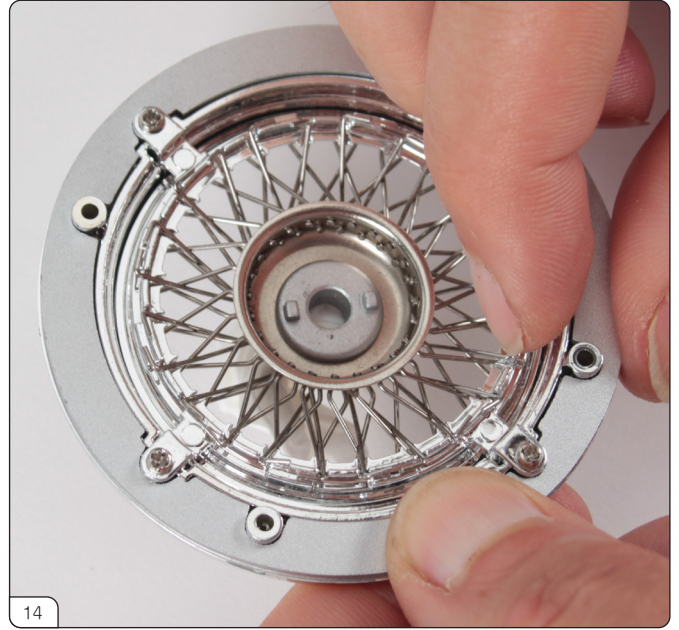


すべてのスポークが正しく装着されていることを確認したら、次の工程で幅の広い歯に引っ掛けていきます。まず、スポークを固定するために、ティッシュペーパーをホイールセンターに押し込んでください。

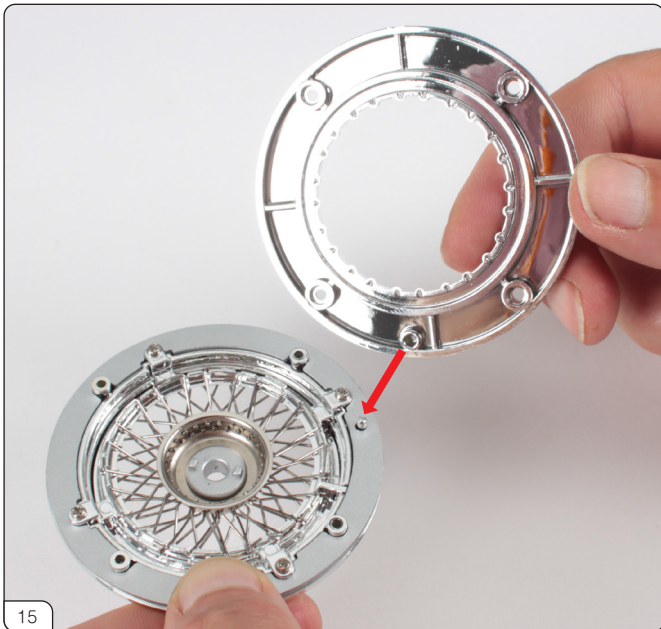
ステージ003 ●ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)



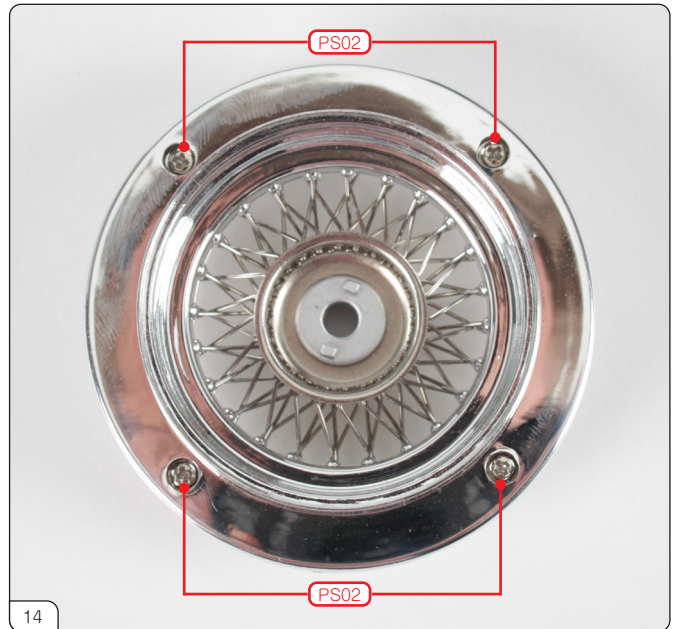
アセンブリーを裏返します。



スポークを指で幅の広い歯に引っ掛けていきます。指の腹でテンションを調整しながら引っ掛けていきましょう。



インナーホイールリムをアセンブリーに合わせます。赤矢印の穴と突起をガイドとして合わせてください。



インナーホイールリムを押し込み、スポークに乱れがないか確認して、PS02ネジ4本で固定します。

ステージ003 ● ホイールリムの組み立て2・インナー (標準組立)

ステージの完了



ステージ004●タイヤの組み立て

組み立てたホイールリムにタイヤを装着します。

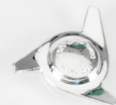


ステージ004●パーツリスト

名称

タイヤ

ハブキャップ



ハブキャップ

ステージ004●タイヤの組み立て



お湯を入れたボウルにタイヤを入れ、柔らかくします。



1~2分後、ピンセットを使ってタイヤを取り出し、布で水分を拭きます。火傷をしないように注意してください。



タイヤが柔らかいうちに、ステージ002VBまたは003で組み立てたホイールリムを、はめ込みます(3a)。リムをタイヤの内側に押し付け、回すようにしながらタイヤをリムに取めていきます(3b)。



ハブキャップをホイールセンターに取り付けます。これは磁石で固定されるようになっています。

ステージ004●タイヤの組み立て

ステージの完了



ステージ005●右ドアの組み立て

右側のドアに、ヒンジマウント・ウインドウ・ドアハンドルを取り付けます。



ステージ005●パーツリスト

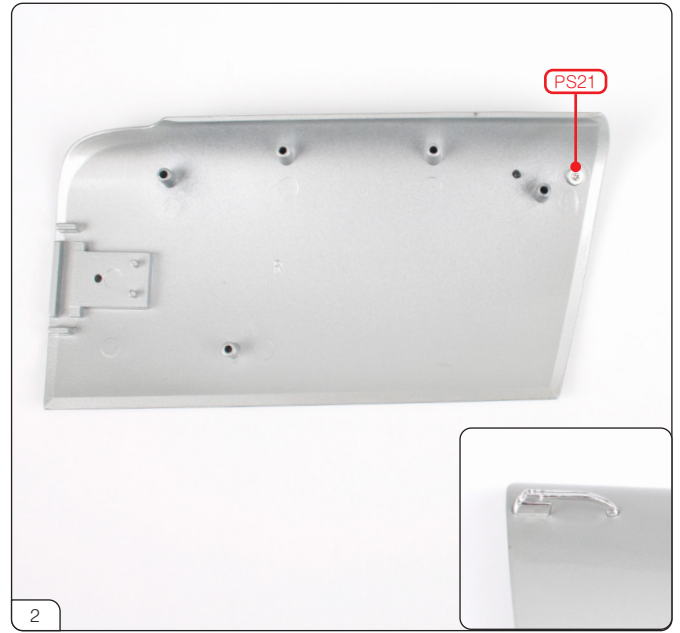
名称
右ウインドウ
ドアヒンジマウント
右ドアハンドル
右ドア
ドアヒンジプレート
DS02ネジ×4
PS21ネジ×2



ステージ005●右ドアの組み立て



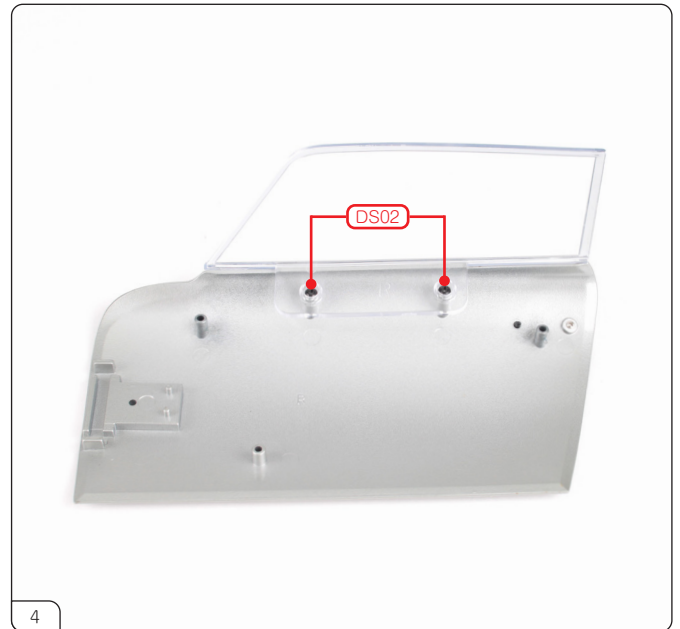
塗装面に傷がつかないように、フェルトなどの柔らかい布を用意して敷いてください。右ドアハンドルを右ドアの穴に押し込みます(赤矢印)。



右ドアを裏返して、PS21ネジで右ドアハンドルを固定します。

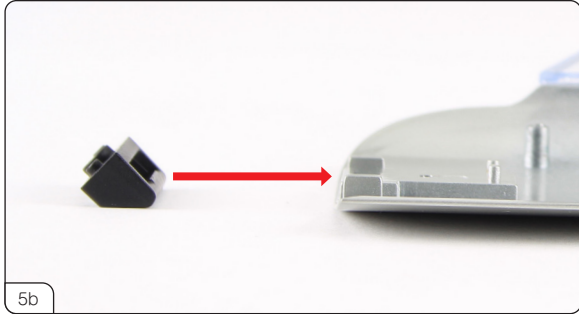
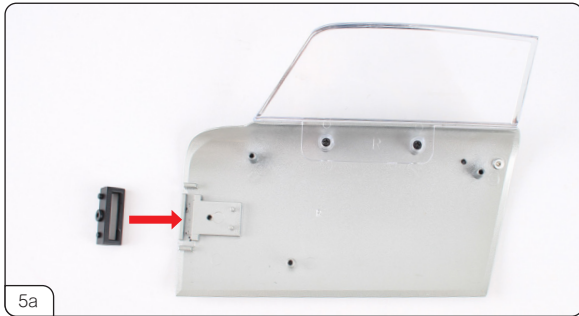


右ウインドウを右ドアのネジ柱に合わせます。

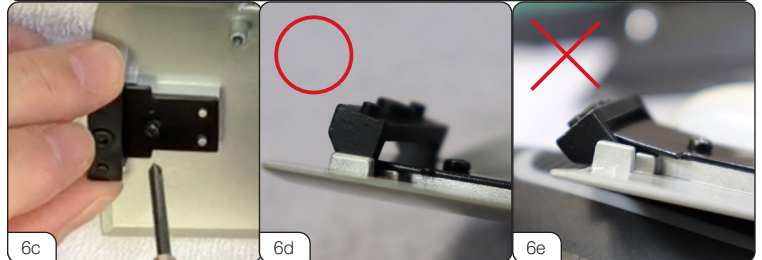
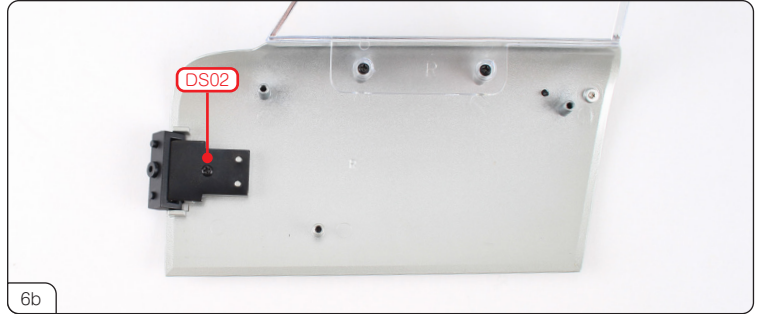
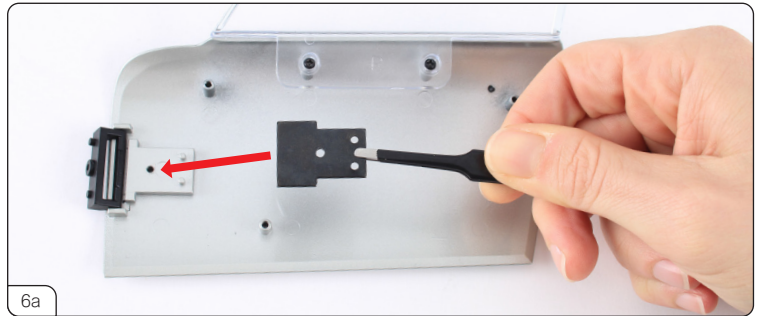


DS02ネジ2本で固定します。

ステージ005●右ドアの組み立て



ドアヒンジマウントを右ドアの凹部に入れます(5a)。画像のようにマウント部の向きに注意してください(5b)。



TIPS情報

ドアヒンジプレートを2本の突起にはめ込み(6a/赤矢印)、DS02ネジで固定します(6b)。このとき開閉するヒンジを垂直に立ててネジを締めると(6c)、ドアヒンジプレートが正しく取り付けられます(6d)。垂直に立てずに固定すると、平らに取り付けられずに隙間ができてしまいます(6e)。

ステージの完了



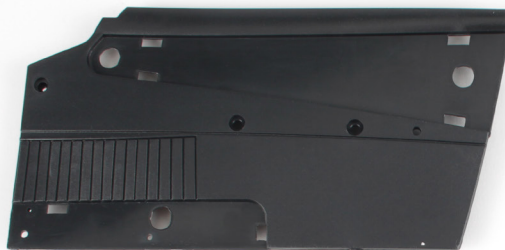
ステージ006●右ドアパネルの組み立て

右ドアパネルにアームレストとドアハンドルを取り付けます。



ステージ006●パーツリスト

名称
右ドアパネル
右ドアアームレスト
右ドアハンドル
PS05ネジ×3
PS12ネジ×2



右ドアパネル



右ドアアームレスト



右ドアハンドル

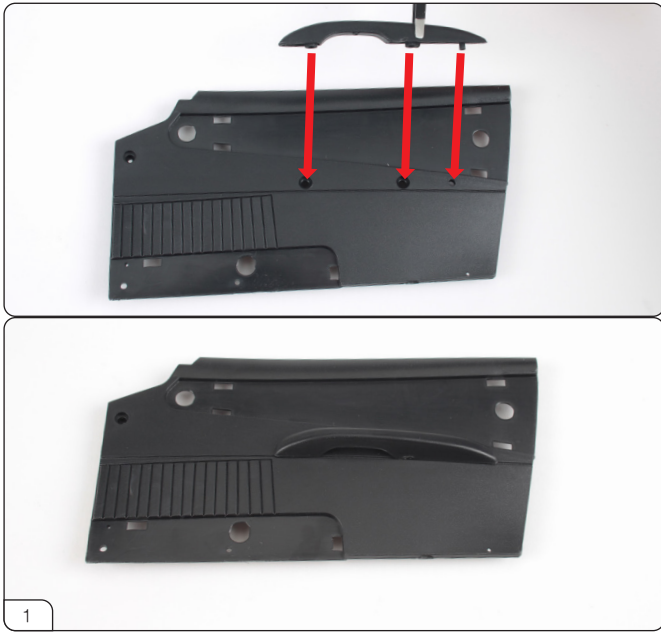


PS05×3

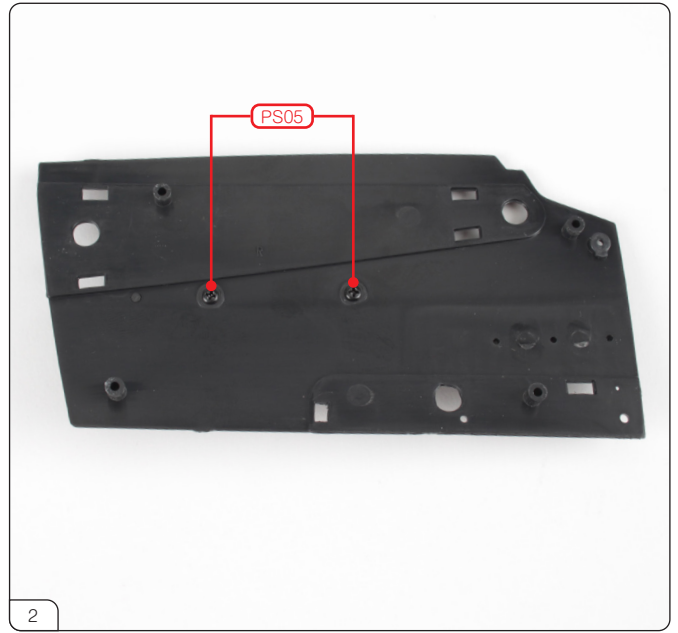


PS12×2

ステージ006 ● 右ドアパネルの組み立て



右ドアパネルに右ドアアームレストをにはめ込みます。



右ドアパネルを裏返し、PS05ネジ2本で右ドアアームレストを固定します。



画像のように右ドアハンドルを右ドアパネルの穴にはめ込みます。



右ドアパネルを裏返し、PS12ネジで固定します。

ステージ006●右ドアパネルの組み立て

ステージの完了



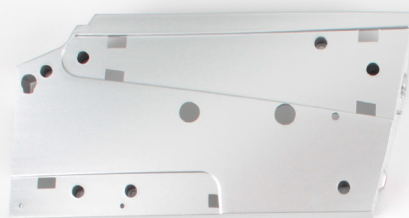
ステージ007●右ドアインナーパネルとトリムの取り付け

右ドアに右ドアインナーパネルと各種トリムを取り付けます。これで右ドアが完成します。



ステージ007●パーツリスト

名称
右ドアインナーパネル
右ドアトップトリム
右ドアボトムトリム
右ドアL型トリム
DS02ネジ×4
PS05ネジ×5



右ドアインナーパネル



右ドアトップトリム



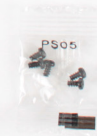
右ドアボトムトリム



右ドアL型トリム



DS02×4



PS05×5

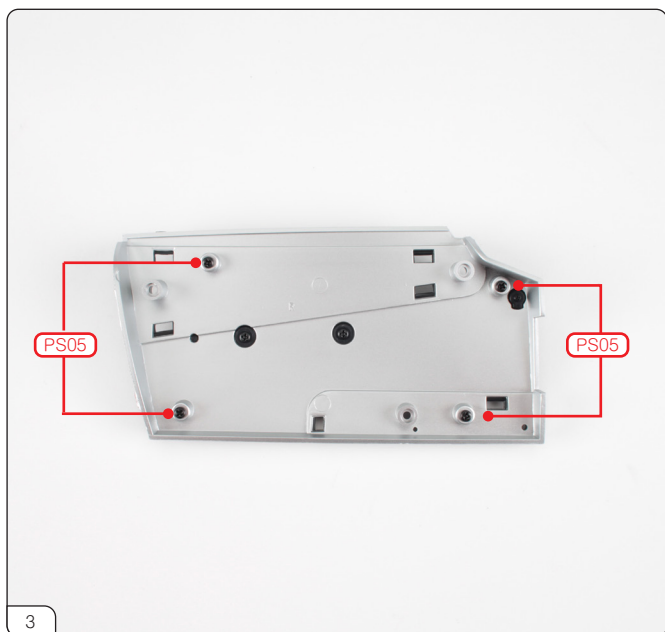
ステージ007 ● 右ドアインナーパネルとトリムの取り付け



右ドアインナーパネルとステージ006で組み立てたアセンブリーを合わせます。画像のように2つのパーツを配置してください。



2つのパーツを押し込んで、しっかりと合わせます。

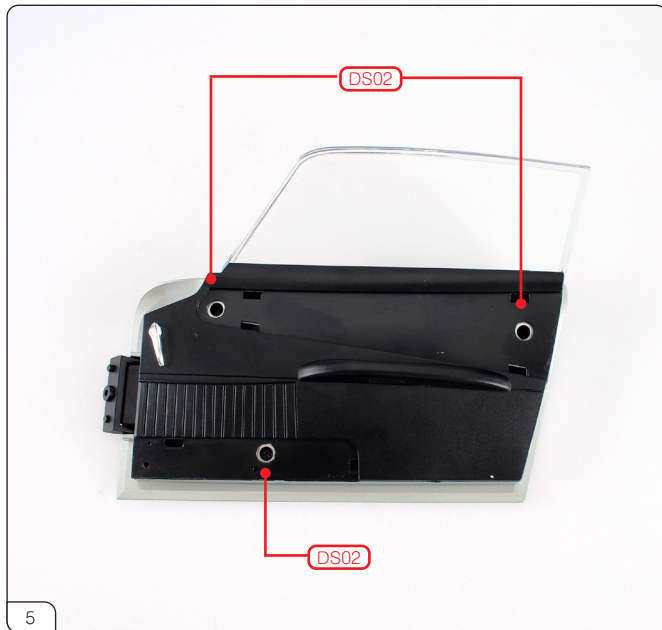


アセンブリーを裏返して、PS05ネジ4本で固定します。

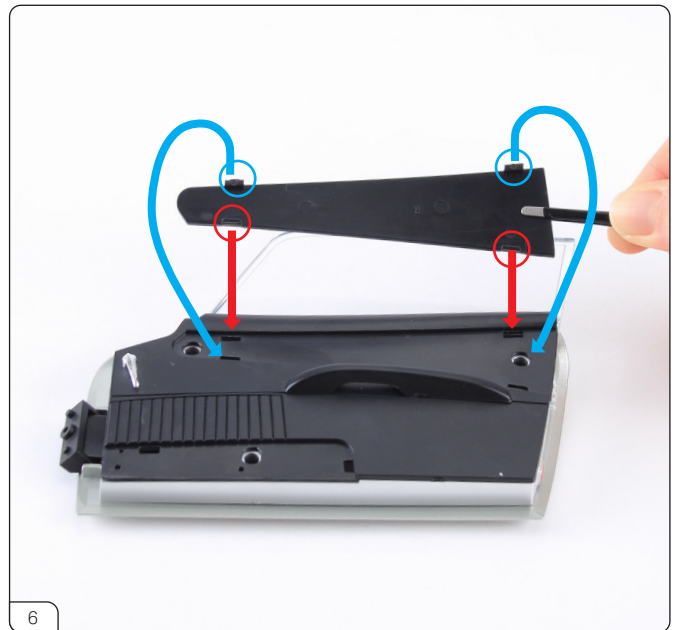


これにステージ005で組み立てた右ドアに工程3のアセンブリーを合わせます。赤丸印がネジの固定ポイントです。

ステージ007 ● 右ドアインナーパネルとトリムの取り付け



DS02ネジ3本で、右ドアインナーパネルを固定します。



画像のように、右ドアトップトリムを右ドアインナーパネルの凹部に合わせます。まず、青丸印の2つのタブを、青矢印のようにスリット状の開口部にはめ、続いて赤丸印のタブを押し下げて、上側の開口部にはめ込みます (赤矢印)。



はめ込みにくい場合は、余分な塗料やプラスチックのバリをカッターなどで取り除いてください。



右ドアボトムトリムを取り付けます。まず、右側のタブを対応する開口部に押し込みます (赤矢印)。次に中央にある赤丸印の突起を、対応する右ドアインナーパネルの穴 (赤丸印) に軽く入れます。続いて青丸印の突起を対応する穴 (青丸印) に導きながら、青矢印のタブを押し込みます。うまくフィットしないときは、右ドアボトムトリムを軽く曲げながら作業しましょう。

ステージ007 ● 右ドアインナーパネルとトリムの取り付け



右ドアボトムトリムをしっかりと固定したら、右ドアL型トリムを3つの穴に合わせます (赤矢印)。



右ドアインナーパネルの表面が平らになるまで、右ドアL型トリムを押し込みます。

ステージの完了

